

## 免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法後肺切除例の治療成績についての研究

### 研究協力のお願い

この研究は中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

### 1. 研究の対象

2019 年 1 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日までに、日本医科大学付属病院呼吸器外科で肺癌に対して免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法後に手術を受けられた 18 歳以上の患者さん。

### 2. 研究の目的

この研究の目的は、免疫チェックポイント阻害薬と化学療法を併用した後に手術を受けられた肺癌の患者さんについて、手術の効果を明らかにすることです。

### 3. 研究の方法

この研究は日本医科大学付属病院で実施する研究で、研究責任者は呼吸器外科 眞田実男、研究事務局は呼吸器外科 園川卓海です。

2019 年 1 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日までに呼吸器外科にて、肺癌に対して免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法後に手術を受けられた患者さんの治療成績を評価し、安全性や有効性についての検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から 2028 年 3 月 31 日までです。

この研究は、外部機関との利益相反はありません。

### 4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、病名、臨床経過、術前治療歴（免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法の内容）、画像所見、手術所見、病理学的所見、血液検査所見など

利用を開始する予定日：実施許可日

情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、個人が容易に特定できないように記号化した番号により管理されます。情報は、施錠可能な呼吸器外科医局内に設置された、インターネットに接続されていないパスワード保護されたパソコン用コンピュータに保管されます。患者さんの個人情報が、個人が特定できる形で使用されることはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄し、この研究に用いることはありません。なお、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

## 5. 問い合わせ先窓口

この研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 呼吸器外科 園川卓海

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号 : 03-3822-2131 (代表) 内線 : 24656

メールアドレス : t-sonokawa@nms.ac.jp